

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 30日
留学先大学	マレーシア科学大学（日本語名） Universiti Sains Malaysia（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： （現地言語での名称）： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年10月－2024年9月
明治大学の所属学部等	情報コミュニケーション学部（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

## II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：学生ビザ(student visa)	申請先：EMGS
ビザ取得所要日数：2ヶ月 （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：RM1000

## 1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

offer letter（留学先大学から）  
 Passport Copy（パスポートのコピー）  
 confirmation letter（明治大学国際連携事務室から）  
 学生証（明治大学のもの）

## 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

eVAL を取得→eVISA/SEV(Single Entry Visa)を取得→(到着後1か月後に)学生ビザを取得

## 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

## 4. ビザ取得に関して困った点・注意点

eVAL の取得段階で度々進捗にエラーが出ることです。自分では解決できないことが多いので留学先大学のビザ担当窓口(USM であれば IMCC)に問い合わせ対応してもらうのをおすすめします。

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

## その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

初日の到着が夜だと両替ができないことがあるので日本で2～3万円分 RM に両替して持っていくといいと思います。スマホは基本は1台持ちでいいと思いますが、不測の事態を恐れて2台持つておくのもアリかと思います。SIMカードは空港でも大学でも購入できますが空港での購入か、2台持ちであれば日本で1台分購入することをおすすめします。これは私の経験ですが初日の夜遅くにペナン国際空港に到着し、SIMカードを購入せずに宿舎への送迎バスに乗ってしまい、次の日の昼過ぎまで音信不通になりました。空港では遅くまでSIMカードの販売を行っているので通信手段を確保してから宿泊場所に向かうことをおすすめします。お金に関しては日本円で5万円程度は持つておくのと安心です。また、現地でお金を引き出すためにデビットカードやクレジットカードを最低3枚作って持っていくといいと思います。クレジットカードのキャッシング枠には上限がありますし手数料もかなり高いので Wise で口座を作っていくことをおすすめします。

## Ⅲ. 現地到着後のながれ

## 1. 到着時の様子

利用航空会社	Singapore Airline				
航空券手配方法	Singapore Airline 公式 App 等があれば記入		※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報		
大学最寄空港名	penang international Airport	現地到着時刻	20:30		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	1 時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等  
Grab というタクシー配車アプリで RM12~20

大学到着日	10 月 7 日 22 時頃
-------	----------------

## 2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他 ( )
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ( )
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の申込み手順	寮に入るか否かのアンケートがメールで届いたのでそれに回答しました。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

寮は Normal Room と Premium Room で分かれています。Normal Room の方は 1 セメスターあたり RM705(日本円で 2 万円くらい)で住めます。Premium は倍かかります。主な違いは部屋の清潔感です。Normal Room は照明が暗く、床と壁がコンクリートで、ヤモリが頻繁に出ます。一方 Premium Room は照明が明るく床がつるつるしていて部屋は白基調できれいです。水回りに関しては Normal, Premium とともに共通で、シャワーは水シャワーのみ、トイレもあまりいいとは言えません。トイレが壊れても修理に時間がかかるのが難点です。また、到着後 1 週間後に 1 セメスター分の料金を払わなければならないのでコンドミニアムに移りたい人は早めに部屋を探して移り住む必要があります。

## 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	到着後 1 週間	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input type="checkbox"/> 無料	<input checked="" type="checkbox"/> 有料 (金額：RM200~)
内容の様子は？	留学生同士の交流のためのイベントが多かったです。スポーツイベントやプールに行き遊べるイベント、日本人留学生同士で出し物をする Culture Showcase など様々で、誰でも明るく話してくれます。Welcome Party では Full time student と関われるので期間中開催されるイベントにはできるだけ参加したほうがいいです。この期間に友達になった人とその後も遊びに行くことが多いです。	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 16 日から	

**IV. その他、渡航してから必要な手続きについて****1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

入国後4日後にパスポートの回収と学生ビザ申請の手続きを留学センターで行います。Health Insurance と呼ばれる保険代と一緒にRM440 現金で払う必要があります。友達はここで現金を引き出す手段を持っていなかったためトラブルにあっていました。

**2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？**

健康診断は逆に支払いがクレジットカードのみでした。健康診断自体は身長体重、視力聴力、血液検査、尿検査、レントゲンで3時間ぐらいで終わりました。特にトラブルはなかったです。

**3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？**

していない

**4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？**

していない

**V. 履修科目と授業について****1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に（9月21～10月5日頃）

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他（ ）

到着後に（10月16日頃）

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他（ ）

**登録時に留学生として優先されることはありましたか？**

あった

なかった

**優先が「あった」方はどのように優先されましたか？****優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

事前にオンラインで登録できる科目と、登録できない科目がありました。語学に関してはマレー語と英語以外はオンラインで登録できます。Social Science, Humanity, Management は事前登録できますが一部文系科目と理系科目、英語、マレー語はオフラインでの登録でした。

**2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？**

変更・追加ともに Manually Registration で可能ですが、Drop Form/Registration Form に副学部長のサインをもらわなきゃいけないので大変です。ただ、8割くらいの学生は Manually Registration を行っていました。

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	General English(Online)						
9:00							
10:00							
11:00			Environmental and Natural Resource Economics	Environmental and Natural Resource Economics			
12:00			Environmental and Natural Resource Economics				
13:00							
14:00							
15:00			Malaysian Studies	Economy, Entrepreneurship, Culture			
16:00			Malaysian Studies	Economy, Entrepreneurship, Culture			
17:00		General English	Malaysian Studies				
18:00		General English					
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

### 【授業】

1週目にできるだけ多くの授業に参加して検討するのが良いです。授業名が簡単そうであっても授業を受けてみると全く理解できないといった授業も多くあります。また、対面かオンラインかというのも重要です。留学に来たからには対面で授業を受けるといろいろな刺激を受けられるので対面の授業を多くとるのをおすすめします。また、授業の他に Tutorial と呼ばれる Discussion のクラスがあります。必然的に英語を話さなければならぬので英語の準備は十分にしてからくることをおすすめします。

### 【宿舎】

寮に住んで1週間は引っ越したいと常々思っていました。3週間が経過し、生活にも慣れてきました。もし留学を検討されているのであれば最初の1週間は寮に住み、その後コンドミニアムに住むのをおすすめします。寮に住むと現地の人々や他の留学生と関わる機会が多くなるので良いと思います。コンドミニアムに移り住むためにルームメイトを探したり費用面で家族等に相談したりとバタバタするので、コンドミニアムに最初から住みたいと思っているのであれば手続きは早めに進めたほうが良いと思います。

### 【休暇の過ごし方】

授業がない日は友達と遊びに行くのですが行く場所の選択肢が少ないというのがペナン島の欠点かもしれません。できれば金曜日が月曜日を休みにして3連休にしておくとかKLや他の都市に泊まりで遊びに行けるのをおすすめです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学に行くとき決めたその時から準備を始めることをおすすめします。留学に行ってから英語を伸ばすのはなかなか難しいです。特にオリエンテーションウィーク中はいろいろな国の人々に話しかけますし話しかけられるので英語が拙いと会話が途切れたり伝えたいことが伝えられなかったりするので、英語は伸ばせるだけ伸ばしてからくることをおすすめします。また、ペナン島は半数が中国語話者なので、中国語を話せるとなおよいと思います。

生活に関しては人によりますが、寮生活は過酷に感じる人が多いかもしれません。他にも食事が合わなかったり、空調が寒すぎる/暑すぎると感じたり、文化の違いに驚愕したり、様々な問題は起こります。しかし日本では起こり得ないようなことを体験できるのが留学なので、どんなことが起きるかを楽しみに留学準備、あるいは留学生活を送ることをおすすめします。